

熊本の木材、その強さをデータで証明

熊本県林業研究・研修センターが提供する、信頼の強度試験サービス。

3つの安心(信頼の根拠)



高精度なデータ(強度)

精度の高い最新の試験機を使用し、設計・施工に不可欠な信頼性の高い強度データを提供します。



実大規模での検証

試験片ではなく、実際に建築に使用する寸法の部材(実大規模)で試験を行うことが可能です。



公的機関の成績書(信頼性)

公的機関として、確かなエビデンスとなる試験成績書を発行。対外的な証明資料として活用できます。

主要試験設備の紹介



実大万能試験機(最大荷重:1000kN)

実際に使用する木材の曲げ強度やヤング係数を精密に測定。巨大な部材にも対応する主力設備です。



面内せん断試験機(最大荷重:500kN)

実大規模の耐力壁や、柱・梁の接合部にかかるせん断力を測定し、構造全体の安全性を検証します。



木材乾燥機

温度範囲は外囲温度+20℃～+200℃。全乾法により木材の含水率を算出します。



木材用含浸・ 蒸煮減圧装置

加圧注入や減圧加圧を行い、接着力試験のための含浸や、試験的な薬液注入処理が可能です。

試験の実例と価格(1試験体あたり・税込)

13m 超の合せ梁	木造公共施設建築用の 実大曲げ試験	66,840 円
4 階建て用耐力壁	木造ビル建築用の 面内せん断試験	51,300 円
丸太材	遊具施設等に使用する 素材の強度試験	1,570 円

お問い合わせ・アクセス



熊本県林業研究・研修センター

〒860-0862 熊本市中央区黒髪8丁目 222-2
(林産加工部内:県産木材試験・利活用支援室)



お電話でのお問い合わせ

TEL:096-339-2242/FAX:096-338-3508
mail:ringyouken28@pref.kumamoto.lg.jp
までお気軽にご相談ください。